

「地域と学生のために」

長野大学に自由と民主主義を

私たちは、田中教授の裁判がその  
ための力になることを願っています。

長野大学・田中教授の裁判を支援する会

# ニュース

No. 007

2025. 7. 30 発行

発行責任者 鳥毛 道夫

連絡先

上田市上田原1142-7

上小労連内 26-2772

## 9.26 いよいよ証人尋問

原告 田中法博

「公正な審理」を見  
届けてください。

日時：25年9月26日（金）  
場所：長野地方裁判所  
（長野市旭町1108）

皆様のご支援を受けながら  
進めている田中裁判も丸3年  
近くが経過し、大詰めを迎え  
てきました。皆様には様々な  
ご支援を賜り心から感謝申し  
上げます。

この裁判は、22年12月、長野  
大学で発覚した内部不正を複  
数の教員が告発した教員らを  
逆に懲戒処分したことの適法  
性を問うものです。

いよいよ25年9月26日に長  
野地方裁判所にて、公開の証  
人尋問が行われることで、そ  
の後は結審に向かうことにな  
ります。当日はどなたでも傍  
聴可能です。席数に限りがあ  
りますが、ぜひ、多くの市民  
の皆様が傍聴にお越しいた  
だきますようお願い申し上げま  
す。

長野大学不正問題の  
詳細を証人尋問で明  
らかに

田中裁判では、長野大学で  
発生している不正・不正義を  
是正することも重要な目的の  
一つです。

重ねて申し上げますが、長  
野大学で不正が発生している  
事実自体については、被告  
（長野大学）も認めています。  
そこで原告である私は、こ  
れらの不正に関する証拠を提  
出するとともに、本件懲戒処  
分が「不正を告発した教員へ  
の報復・口封じを目的とした  
ものである」ことを、今回の  
証人尋問で明らかにしたいと  
考えています。

悪意（害意）を持つ  
た懲戒処分であったこ  
とを証言

本件裁判では、当該懲戒処  
分が公正さを欠き、私怨ない  
し不当な目的による報復措置  
であった疑いを裏付ける録音  
データや文書など、多数の証  
拠を提出しています。証人尋  
問では、これらの証拠をもと

に処分に至った経緯を詳しく  
説明したいと考えています。  
さらに原告側は、長野大学が  
労働基準法違反の可能性を認  
識しながら、過度な懲戒処分  
を強行したと主張しています。

とりわけ、現役弁護士2名が  
懲戒審議に関与していたにも  
関わらず違法性を看過した  
点は、単なる過失では説明し  
きれず、不当な意図を推認さ  
せる重要な要素になると考  
えています。

長野大学が不正調査  
をやめるように圧力を  
かけたことの詳細の証  
言

本件訴訟では、長野大学の  
上層部および設置者である上  
田市が「不正調査を中止させ  
る」よう圧力をかけたことを  
示す証拠を提出しており、こ  
れら関係者の関与についても  
証言する予定です。  
たとえば、上田市役所の部  
長が不正調査を中止するよう  
求めた際の録音データが証拠  
として提出されています。こ  
の音声記録の内容に基づき、  
関係者の具体的な行為を詳し

く証言し、責任の所在を明ら  
かにしたいと考えています。  
皆様が想像されている以上に  
多くの人物が関与する深刻な  
問題であることが、明らかに  
なるはずです。

長野大学の懲戒処分  
手続きがずさんであっ  
たことを証言

今回の懲戒処分でも最も問題  
なのは、審議が極めてずさん  
で、長野大学が十分な事実確  
認を行わないまま処分を決定  
した点です。

その結果、訴訟が始まった  
後になって、被告である長野  
大学は処分当時には言及して  
いなかった新たな根拠を次々  
に主張しています。中には事  
実に基づかないものも含まれ  
ており、手続自体の不備が浮  
き彫りになっています。  
原告側はこれらの新主張に  
対し、確かな証拠をもって一  
つひとつ反論しています。公  
的機関とは思えないほど不適  
切な処分手続についても、証  
人尋問で詳しく明らかにした  
と考えています。

今後に向けて

本訴訟は、単なる処分取消  
しの可否を超え、公立大学と  
しての倫理的な責任と組織ガ  
バナンスを問い直す貴重な機  
会です。判決後も、長野大学

をより良くするための取り組  
みを継続してまいります。  
とりわけ次の三点を重点目  
標とし、調査・提言活動を続  
けていきます。

①大学の透明性向上と不  
正再発防止策の整備  
②健全な組織となるよう

に組織改革の推進  
③学生が安心して学べる  
教育環境の整備

今後とも変わらぬご支援と  
ご注目を賜りますよう、心よ  
りお願い申し上げます。

依然として不誠実

長野大学・上田市

長野大学と上田市に再度の  
申し入れを行いました。

田中裁判を支援する会は、  
地域と大学を考える会と連名  
で、長野大学理事長あてに  
「田中裁判の審理を受けて長  
野大学が解決すべき事項につ  
いての申し入れ」、上田市長

あてに「田中裁判の審理を受  
けて上田市に解を求める事  
項についての申し入れ」を提  
出しました（3月21日）。  
その内容は、

①大学で行われた会計不正の  
全容解明と社会的責任の履行  
②田中教授をはじめとする教

署名にご協力を

署名提出までもう一回りの拡大をお願いします！  
支援する会では、証人尋問に合わせ、長野地方裁判所に  
これまで集めた署名を提出する予定です。

田中裁判の勝利判決を求める署名は、現在1322筆まで拡  
大しています。私たちは、署名提出までに1500筆を集め、  
裁判所はもちろん上田市や長野大学に対しても田中裁判支援  
の世論を示したいと考えています。今までも多くの皆さんに  
署名にご協力いただきましたが、提出までもう一回りの署  
名拡大を進めたいと思います。ご協力をよろしくお願いいた  
します。

員への不当処分撤回と謝罪  
③田中教授へ行った労働基準  
法違反の不当処分原因究明  
と謝罪、

④一連の問題を引き起こした  
大学のガバナンスの改善と市  
民への説明（大学あて）、  
⑤上田市幹部が田中氏に対し  
て、不正会計等の調査をやめ  
るよう迫った発言の撤回と謝  
罪（上田市あて）などです。

この申し入れに対し、長野  
大学は、現在に至るまで回答  
せず、無視を続けています。  
上田市は、「申し入れされた  
事項については、係争中の状  
況下において市として見解を  
述べる立場にありません。市  
は設立者として、長野大学に  
対して中期目標の策定や評価  
を通じて大学の運営を支援し  
てまいります。」という形式

## 活動報告

上田市職員労働組合と  
懇談／上小メーデーで発  
言と署名行動

支援する会では、この間も地域の各団体との連携を進め  
てきました。

4月には上田市職員労働組合を訪問し、執行部の皆さん  
と懇談を行いました。田中裁判の経過をはじめ、長野大学  
や上田市の現状について、幅広く情報交換を行いました。

5月1日の上小地区メーデーでは、田中教授がJMIIT  
Uの一員として発言し田中裁判の支援を訴えました。その  
上で、会場内で署名活動を行い、66筆の署名を集めました。  
今後も地域の労働組合運動や教育運動などと幅広く連携し  
ながら、裁判支援の輪を広げていきたいと思っています。

## 支援者の声

的な回答を行いました（4月  
21日付）。

支援の力が  
じわじわと増  
えています。

相手が大学  
であり、行政  
でもあるとい  
うのは中々大  
変なことです。  
大学は庶民か  
ら常に尊敬の  
目で見てこら  
れたものです  
し、行政は、  
市民のために  
汗水流してい  
るところと見  
られているの

普通だからです。そして、実  
際に大学には尊敬するに値す  
る方がたくさんいらっしゃる  
ますし、行政職員の大多数は  
市民のために日夜大変な努力  
をされているからです。

だから「エッ、ホントにそ  
んなことあるの」と思われる  
のも無理はありません。

信じてもらえるまでが大変  
なんです。

裁判も漸く証人尋問にたど  
り着きました。判決の日も視  
野に入ってきたように思いま  
す。

「長野大学に何があつたの  
か」が白日の下に晒される日  
が近づいています。

尊敬するに値する多くの大  
学の教職員の皆さんにとつて  
心の中でホッとしていただけ  
る日だと思います。

違法・不当処分が平然と行  
われるような大学で、どうし  
て学生たちが明るくまともに  
学べるのか心配でしたが、そ  
れも解消されるのではないか  
と思います。

とは言え、それらは「大学  
が心から反省する」ことが前  
提になります。

尊敬される大学になるには  
もう少しの間「市民の目」が  
光っていなければならないの  
かも知れません。



# 7月29日、証人尋問前にして 大学近くでスタンディング

田中裁判を支援する会では、9月26日の証人尋  
問を前にして、7月29日に長野大学近くの交差点  
で宣伝行動をします。

教職員や学生の皆さんに、証人尋問が行われるこ  
とを知っていただくためです。

9:50からです。ご都合のつく方はぜひご参加く  
ださい。

